

給食室からのお手紙 きゅうしょくしつ てがみ



みなづき

きぬがさどん

とうがんの
すましじる

きぬがさどんは
きょうとふの きょうどりょうり



きょうとふ



きょうで いちねんの
はんぶんが おわりました



【京都の和菓子：水無月】 きょうと わがし みなづき

水無月は白いうろくに小豆がのった三
角の和菓子です。6月30日に神社で行わ
れる「夏越しの祓」という行事に合わせて
食べる風習があります。一年の残りの半分
を元気に過ごせるようにという願が込めら
れています。水無月の「無」は昔の言葉で
「の」というので、「水の月」のお菓子という
意味です。今日は給食室で小豆をコトコト
煮て、生地と一緒に2回蒸して作りました。

みなづき